

Crew Voice

2017年4月29日 第15号

JR東海労・新幹線車内業務見直し反対プロジェクト

疑惑？二つのユニオン業務部情報？ 会社回答をこっそり訂正？

前号の Crew Voice 第 14 号で、ユニオン新幹線業務部情報「第 581 号」（3 月 8 日付）から、組合の「クルー化で車掌の行路に運転士が引っ張られて、一丁半が増えたということにならないようにしていただきたい」という質問に対して会社が「3本目の配慮はできる限りしていきたい」と回答していることを紹介しました。

ところが、同じユニオン新幹線業務部情報「第 581 号」（3 月 8 日付）で、会社回答が「現行の車掌行路をベースに作成していく」となっているものもあることがわかりました。

これはいったいどういうことでしょうか？

会社回答を訂正したという断りはどこにも書いてありません。

なんで、同じ質問に対して二種類の違う回答があるのでしょうか。
会社回答の聞き間違い？ 会社があとから回答を訂正した？

どちらにせよ、会社に対してその真意をたださなければならぬのは当然のことです。大変重要な問題の回答をこっそりと訂正するというのはあってはならないことです。

やっぱりユニオン業務部情報は会社が作成しているのではないのか？

ユニオン役員は、組合員に納得のいく説明をする義務がある！

JR東海労・新幹線車内業務の見直し反対プロジェクトは、情報『Crew Voice』で、乗務員の声を主張していきます。新幹線地本のメールに多くの意見と感想をお願いします。jrcushinkansen@yahoo.co.jp